

2022 LBA フォーラム (WEB)

これからの選ばれるまちづくりのための あたらしい生活の様式とみどりの処方

日時 令和4年 3月29日 (火) 17:30 ~ 19:30

主催：ランドスケープ経営研究会 (LBA)

共催：(一社) 日本公園緑地協会、(一社) ランドスケープコンサルタンツ協会

後援：(一社) 公園からの健康づくりネット、ほか (調整中)

開催趣旨

コロナ禍は、公衆衛生の問題だけでなく様々な社会の課題を私たちに気づかせ、多くの市民が、都市空間の中のみどりの重要さを肌で感じています。都市のウェルビーイングをみどりがどのように担うことができるのか、それが問われているのではないのでしょうか。

LBA では、そのような状況を踏まえ 2020 ~ 2021 年に「ポストコロナ社会のランドスケープ経営を考える」シリーズフォーラムを 3 回行い、LBA からの仮説の提示、さまざまな登壇者の報告を基に活発な意見交換が行われました。そして、ポストコロナ社会におけるランドスケープ経営は、緑とオープンスペースを源泉としながらも、まちづくりそのものに取り組み、大きな役割を担うことが期待されていることを確認できました。

今回の LBA 第2部会「パークファンド部会」の提言は、より具体的に、これからの社会が目指す方向性とランドスケープによる処方を示したものです。このフォーラムでは、この提言を受けて、その編纂内容とともに、この提言をどのように生かしていくのか、それらを皆で考えていく場として企画したものです。

幅広い分野から多くの皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

- 17:30-17:40
1. これまでのフォーラムの振り返りと今回の趣旨説明 萩野 一彦 (株)ランドプランニング代表、LBA 代表幹事
- 17:40-17:55
2. 「新しい生活様式とみどりの処方」の編纂 小野 隆 ((一社)公園からの健康づくりネット理事)
- 17:55-18:10
3. 都市政策の軸にみどりを据えるために 鈴木 綾 (株)あい造園設計事務所取締役)
- 18:10-18:25
4. みどりの力はまちのチカラ 佐藤 留美 (NPO 法人 NPO birth 事務局長)
- 18:25-18:40
5. 健康政策を支える運動メソッド 小林 原生 (日都産業(株) 技術部デザイン課長)
- 18:50-19:30
6. 意見交換：パネルディスカッション (チャットでの質問・意見を整理し、パネリストが回答・議論)
パネリスト：小野 隆、鈴木 綾、佐藤 留美、小林 原生
コーディネーター：萩野 一彦、コメンテーター：金清 典広

■ 参加費：無料

■ 参加条件：Web (Zoom) 配信の視聴環境がある方

■ 定員：300 人 (会員・非会員を問わずどなたでもご参加いただけます。)

■ CPD：本フォーラムは、造園 CPD 認定プログラムとして申請中です。

1 これまでのフォーラムの振り返りと今回の趣旨説明



萩野 一彦（はぎのかずひこ）

ランドスケープ経営研究会（LBA）代表幹事
（株）ランドプランニング代表取締役 / 千葉大学客員教授 / 博士（工学） / RLA / 技術士

1982年千葉大学園芸学部卒業。（株）オオバ勤務を経て、日本大学理工学部客員教授、工学院大学建築学部非常勤講師、（株）プランニングネットワーク上席技師長などを歴任後、現職。ランドスケープを軸とした総合的まちづくりの計画デザイン実務・教育・研究・社会活動を行ってきた。

2 「新しい生活様式とみどりの処方」の編纂



小野 隆（おの りゅう）

ランドスケープ経営研究会 パークファンド部会、（一社）公園からの健康づくりネット 理事
Director at World Urban Parks（世界都市公園会議：WUP）、（株）公園マネジメント研究所 所長

1999年に始まったHealthy Parks Healthy People運動、2010年代WHOの緑地研究、2018年WHOとWUPが結んだ公園活用協定。これらは、ニューノーマルに対応する知見として開花しました。

3 都市政策の軸にみどりを据えるために



鈴木 綾（すずき りょう）

ランドスケープ経営研究会 パークファンド部会部会長
（株）あい造園設計事務所 取締役

総合施策の中でランドスケープが果たす役割はますます増大しています。冊子にも取り上げた実際の事例やこれからの取組みについてお話しします。

4 みどりの力はまちのチカラ



佐藤 留美（さとう るみ）

ランドスケープ経営研究会 パークファンド部会副部会長
NPO法人NPO birth事務局長、NPO法人Green Connection TOKYO代表理事

しなやかで強い都市づくりのために、みどりを媒体とした人と人のつながりを創ることが重要です。公園を拠点に分野や立場の違いを超えたつながりとこの冊子の活用についてお話しします。

5 健康政策を支える運動メソッド



小林 原生（こばやし げんき）

ランドスケープ経営研究会 パークファンド部会
日都産業（株）技術部デザイン課長

運動と生活活動量の指標となるMETsを活用することで、健康器具—公園—まちを繋いで、生活に密着した運動プランの設計が可能です。

■ 問合せ先：ランドスケープ経営研究会：矢部

〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-3-7 近江会館8階

TEL03-3662-8270 FAX03-3662-8268 Mail info@lba-j.org

■ 申込方法：申込フォーム（Peatix）からお申込ください。（QRコードや研究会HPからもアクセス可）

■ 申込期限：令和4年3月26日（土）まで。FAXやメールでの申し込みはできませんのでご注意ください。

■ 参加方法：申込フォーム（Peatix）を送信いただくとアクセス先を自動返信いたします。

